

★ CBR250R スポーツベース車専用パーツの顧客様へ

CBR250R スポーツベース車専用パーツは、ベース車両 CBR250R でスポーツ走行をするためのオリジナルパーツです。
このマニュアルに書かれている項目以外の整備については、本田技研工業（株）から発行されております CBR250R サービスマニュアル（60K3300）を参照して下さい。
マシンは整備、点検を適切に行うことによって、走る、曲がる、止まる、など本来の性能が発揮されます。マニュアルを熟読の上、適切なメンテナンスを実施して下さい。

★保証について

- ・ この車両は競技用として製作された車両です。一般量産車と異なり保証の対象にはなりません。

★ CBR250R スポーツベース車専用パーツのご使用について

- ・ この車両は運輸省認定車両と異なりますので、一般道路（道路法に規定する道路、道路運送法に規定する自動車及び、一般交通の用に供するその他の場所 <道路運送車両法第2条第6項、道路交通法第2条第1項>）を走りますと道路運送車両法、及び道路交通法の違反となります。
従って一般道路での走行は出来ません。また、私道、社寺の境内、公園、海辺、農道、林道、堤防上など、いわゆる道路としての形態を整えていない場所でも、人や車が自由に出入り出来るところは一般の道路とみなされます。「競技用走路として許可された場所」のみでご使用下さい。

★ 安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

 危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
 警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
 注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

★その他の表示について

 アドバイス	製品のために守っていただきたいこと
 知識	知っておいていただきたいこと。知っておくと便利なこと

CBR250R スポーツベース車専用パーツ セットアップマニュアル/パーツリスト



記載内容、仕様等は車両の改良の為、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
イラストは実車と異なる場合があります。
マフラは HRC サービスショップで推奨するマフラをご使用下さい。

本書の見方

本書は、以下の順に CBR250R スポーツベース車専用パーツに対する解説を行っています。

1. 整備情報
2. 専用パーツの取り付け及び改修
3. パーツリスト

1 章は CBR250R の参考データおよび、ワイヤリング図、配線図について記載しています。

2 章は専用パーツの取り付け、取り付けに伴う改修を案内しています。

PC を使用したセッティングはキットの CD-ROM に電子マニュアルの形で入っています。

整備上必要なパーツは巻末のパーツリストを参照し、ご注文下さい。

整備上の注意

- ・ 排気ガスには有害成分が含まれているため、閉め切った場所や通気の悪い場所で長時間エンジンをかけないこと。
- ・ エンジン停止直後は、エンジン、エキゾーストパイプなどが熱くなっており、素手で触れると火傷をする事があるので注意すること。整備を行う場合は、長袖の作業服や手袋で保護して作業すること。
- ・ 整備に適した作業着（ツナギなど）、帽子、安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡や防塵マスク、手袋など保護用具を着用すること。
- ・ ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。裸火だけでなく、電気のスパークによる火花にも十分に注意すること。また蒸発（気化）したガソリンは爆発の危険もあり、通気の良い場所で作業することを習慣づけること。
- ・ ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分や可動部品には、手や衣服をはさまないように常に注意しながら作業すること。
- ・ 2 名以上で作業する場合は、必ずお互いに声を掛け合うなどして安全を確認し合うこと。

⚠ 注意

エキゾーストパイプ、エンジンなどは、エンジン回転中および停止直後、熱くなっている。この時エキゾーストパイプ、エンジンなどに触れるとヤケドを負う可能性がある。

- ・ エンジン回転中および停止直後は、エキゾーストパイプ、エンジンなどに触れないこと。
- ・ 他の方がエキゾーストパイプ、エンジンなどに触れることのできない場所に駐車のこと。

目次

1. 整備情報

整備情報について	1-1
燃料の取り扱い	1-1
車検	1-1
メンテナンススケジュール	1-2
定期交換推奨部品	1-3
取り外し部品	1-4
交換部品	1-5
ワイヤリング図	1-6
配線図	1-8

2. レーシングキットの取り付け及び改修

ワイヤロック	2-1
コネクティングチューブの交換	2-2
二次空気供給装置の取り外し	2-3
バンクアングルセンサの取り付け	2-4
エキゾーストパイプ/マフラの交換	2-5
チェーンガードの取り付け	2-6
ハンドルスイッチの取り付け	2-7
モード切替/クイックシフトスイッチの機能	2-8
ピットレーンスピード制御スイッチの機能	2-8
シフトアップインジケータ	2-9
PGM-FI 自己診断手順	2-10

メモ

メモ

整備情報について

この章で案内している項目は、ベース車両の CBR250R に対して変更のある箇所のみを記載している。
従って、ここに案内のない項目についてはベース車両のサービスマニュアルを参照すること。

燃料の取り扱い

給油の際、ゴミ等がフューエルタンク内に混入しないように、フィルタ付きの漏斗を使用のこと。
目詰まりが原因で走行できなくなることがある。

使用ガソリン：無鉛レギュラーガソリン（リサーチオクタン 91 相当）

サイドスタンドに関して

スポーツベース車にサイドスタンドが装着されている場合：
参加するレースのレギュレーションによりサイドスタンドの取り外しが必要な場合、サイドスタンドを取り外すこと。

整備情報

メンテナンススケジュール

CBR250R スポーツベース車専用パーツ組み込み車両の性能を十分に発揮するためには、下記の表を例として定期的に点検、整備をすることを推奨する。(定期交換推奨部品は 1-4 頁を参照)

I : 点検、清掃、調整、給油、必要な場合は交換 R : 交換 C : 清掃 L : 給油

項目 \ 時期	毎レース	備考
フューエルライン	I	燃料漏れ、損傷
スロットルの作動	I	動作、遊び
スパークプラグ	I	プラグギャップ、汚れ
バルブクリアランス	I	ならし運転後に点検
エンジンオイル	R	100 km 走行後交換、以後 300 km 毎に交換
オイルフィルタスクリーン	C	100 km 走行後清掃、以後 300 km 毎に清掃
カムチェーンテンション	I	
冷却液	I	液量
アイドリング回転	I	
ドライブチェーン	I、L	伸び、摩耗、膠着
ドライブ/ドリブンスプロケット	I	摩耗、損傷
ブレーキ液/ブレーキ装置	I	液量、汚れ R : 5 レース毎、雨天走行後交換
ブレーキパッドの摩耗	I	摩耗限界溝まで
クラッチ装置	I	滑り、つながり
エキゾーストパイプ/マフラ	I	変形、クラック
サスペンション	I	フォークオイルは 100 km 走行後交換、以後 5 レース毎に交換
各部の締め付け	I	
ホイール、タイヤ	I	摩耗、グリップ、振れ
ステアリングヘッドベアリング	I	ベアリングの動作、ガタ

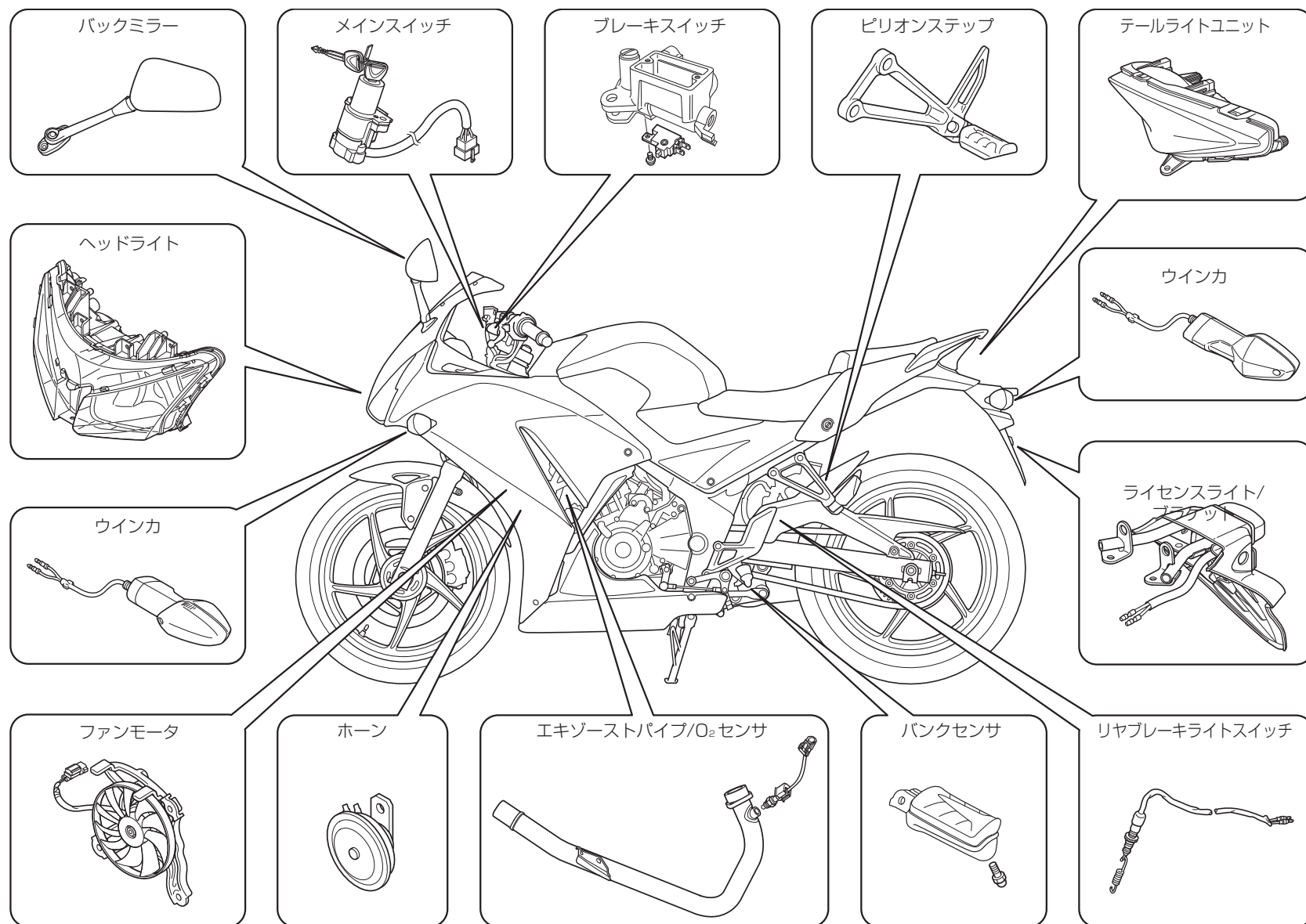
※上記項目以外の部品についても目視点検で異常（かじり、摩耗変色等）がある場合は、新品に交換すること。

定期交換推奨部品

項目	推奨交換時期	判定基準
エンジン		
ピストン	3,000 km 毎	損傷、摩耗
ピストンピン	3,000 km 毎	損傷、摩耗、焼け
ピストンリング	3,000 km 毎	損傷、摩耗
インテークバルブ	3,000 km 毎	損傷、摩耗、焼け
エキゾーストバルブ	3,000 km 毎	損傷、摩耗、焼け
バルブスプリング	3,000 km 毎	へたり、変形
バルブスプリングリテーナ	3,000 km 毎	摩耗
トランスミッションギヤ	3,000 km 毎	摩耗
クラッチアウト	3,000 km 毎	ベアリングのガタ
クラッチディスク	毎レース後	摩耗、焼け
クラッチプレート	毎レース後	焼け
スタータドリブンギヤニードルベアリング	3,000 km 毎	損傷、摩耗
クランクシャフト	3,000 km 毎	損傷、摩耗
フレーム		
ドライブチェーン	2,000 km 毎	伸び、摩耗
フォークオイル	100 km 時	
	5 レース 毎	
ブレーキ液	5 レース 毎 (雨天走行後)	

※上記項目以外の部品についても目視点検で異常（かじり、摩耗変色等）がある場合は、新品に交換すること。

取り外し部品

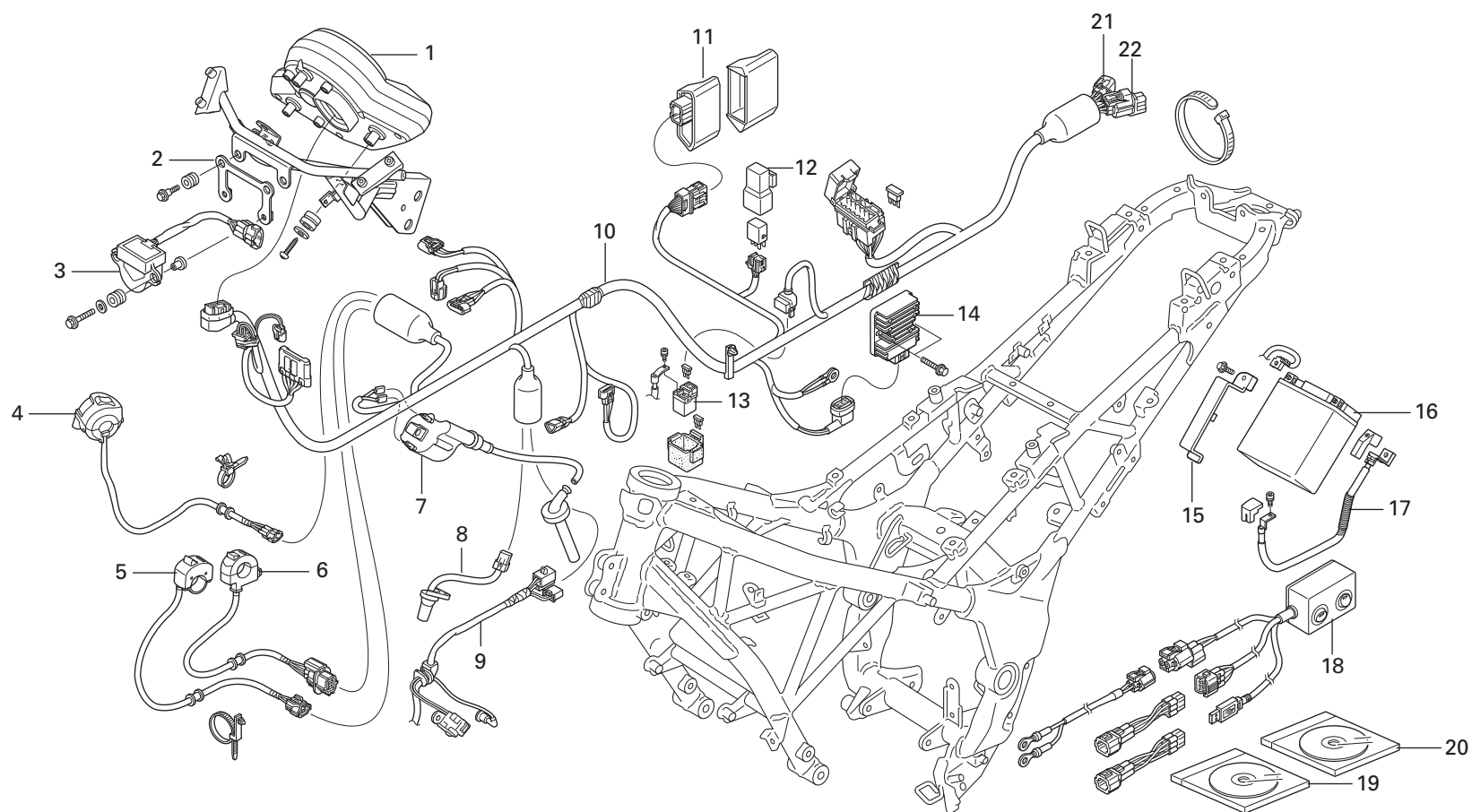


交換部品

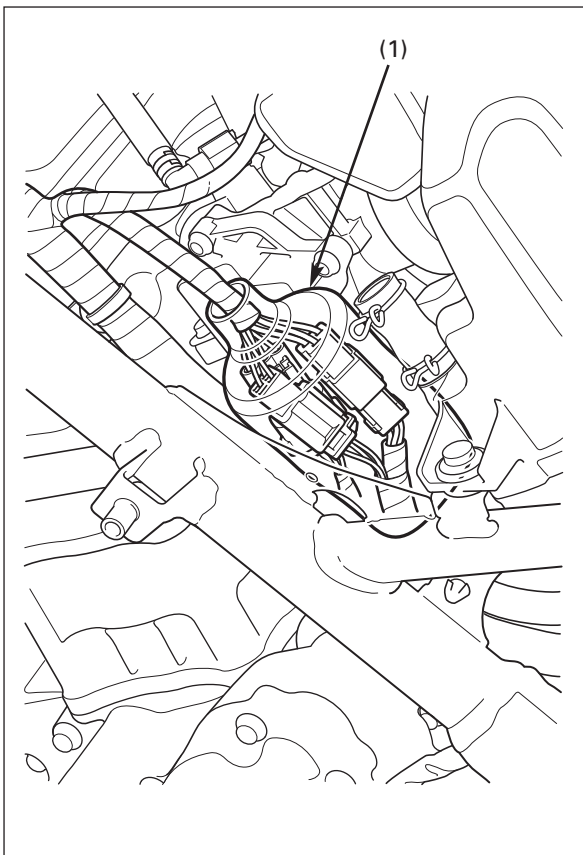
ここに記載してある部品は、レース走行するための必要最小限の部品を示す。本書に記載されているその他のキット部品は、レース規則等を考慮し、必要に応じて選択使用すること。

項目	スポーツベース車装着	備考および注意事項
エンジン：		
ドレンボルト	－	ワイヤロック穴付きボルト（レース規則に伴う変更）、2-1 頁参照
オイルフィルターキャップ	－	ワイヤロック穴付きボルト（レース規則に伴う変更）、2-1 頁参照
フレーム：		
マフラセット（HRC サービスショップ製）	－	
アップカウルステイ	○	スポーツベース車用部品に交換
コネクティングチューブ	○	スポーツベース車用部品に交換
電装：		
メインワイヤハーネス	○	スポーツベース車用部品に交換
バッテリー+ケーブル	○	スポーツベース車用部品に交換（メインハーネス変更に伴う変更）
バンド類	○	スポーツベース車用部品に交換（メインハーネス変更に伴う変更）
リレー	○	スポーツベース車用部品に交換（メインハーネス変更に伴う変更）
バンクアングルセンサ	○	スポーツベース車用部品に交換（レース対応）
PGM-FI/IGN ユニット	○	スポーツベース車用部品に交換
スタータ/エンジンストップスイッチ	○	スポーツベース車用部品に交換
ピットレーンスピードリミットスイッチ	○	スポーツベース車用部品に交換
クイックシフト/モード切替スイッチ	○	スポーツベース車用部品に交換

ワイヤリング図



項目	項目	項目	項目
1 コンピネーションメータ	7 コイル、キャップ&イグニッション	13 スイッチ Assy.、スタータマグネチック	19 CD-ROM、データセッティングツール
2 ブラケット、バンクアングルセンサ	8 スピードセンサワイヤ	14 レクチファイヤ Assy.、レギュレータ	20 CD-ROM、データセッティングツールマニュアル
3 センサ ASSY.、バンクアングル	9 クランクバルサ/オルタネータワイヤ	15 バンド、バッテリー	21 DLC コネクタ
4 スタータ、エンジンストップスイッチ	10 ハーネス、ワイヤ	16 バッテリー	22 データロガーコネクタ
5 ピットレーンスピードリミットスイッチ	11 PGM-FI ユニット	17 ケーブル、バッテリースタータ	
6 クイックシフト/モードスイッチ	12 フューエルポンプリレー	18 ユニット ASSY.、シリアル I/F	



(1)ACG カブラブーツ

ワイヤリングでの注意点

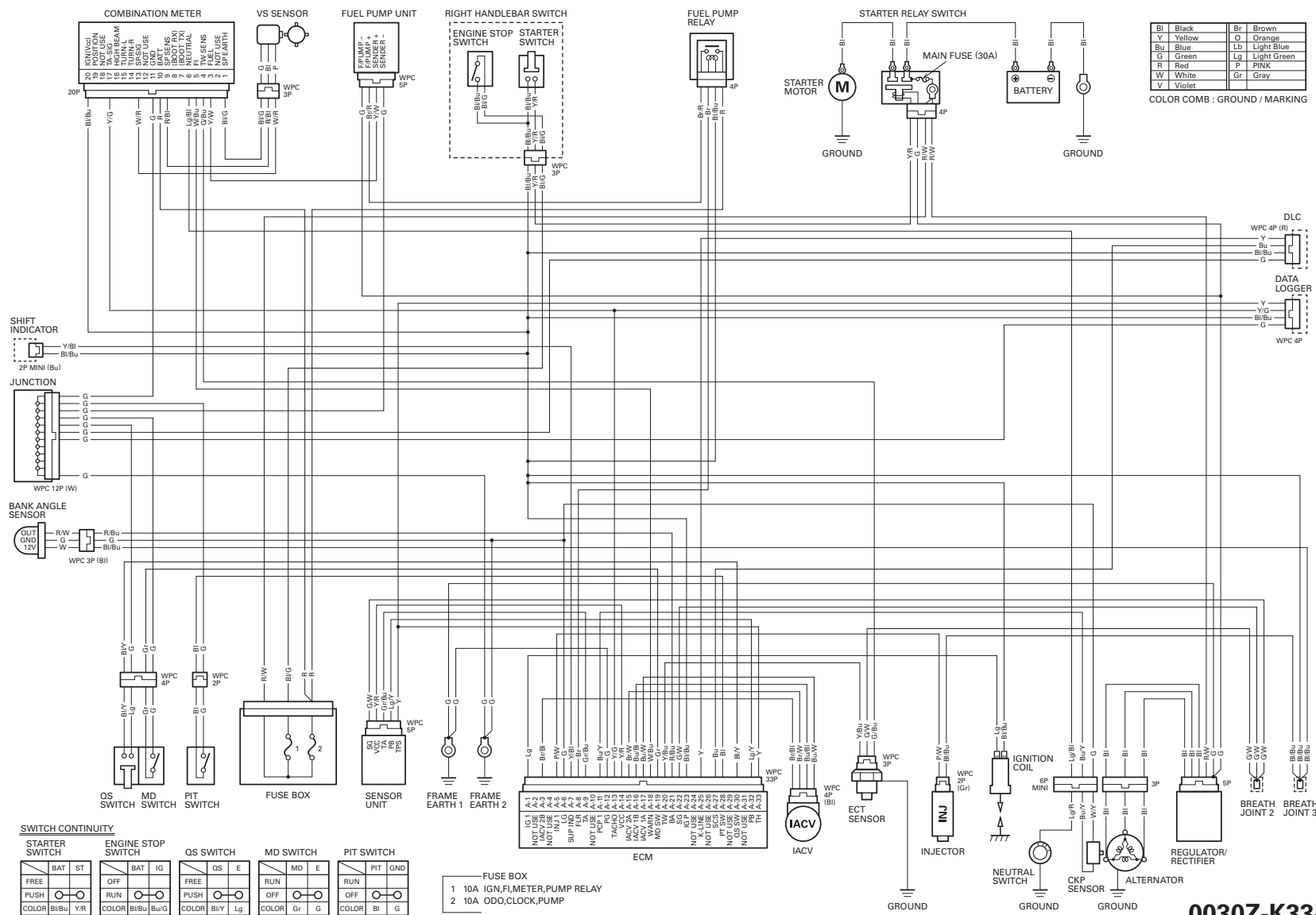
ハーネスのコード部分が露出していると、レース時の振動によりコードが周囲のステーなどに接触して損傷する可能性がある。

特に ACG カブラブーツは確実にセットし、周りの部品等によるコードの損傷がないように注意すること。

整備情報

配線図

2014 スポーツベース車



0030Z-K33-R00

2. スポーツベース車専用パーツの取り付け及び改修

ワイヤロック

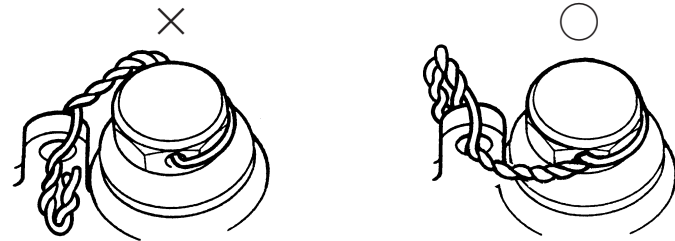
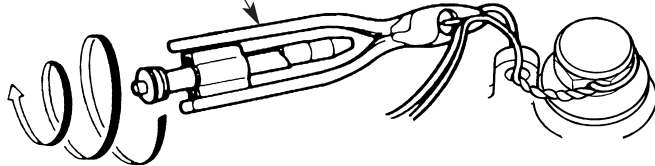
🏍️ アドバイス

走行前に以下の部品にワイヤロックを施すこと。

- ・ オイルフィルターキャップ
- ・ オイルドレンボルト

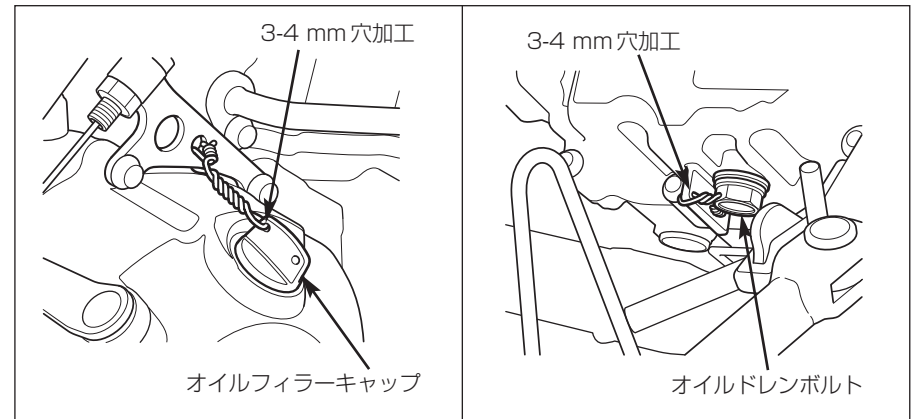
1. 適当な長さのステンレスワイヤをボルトに通す。
2. ワイヤツイスタなどを使用して、ワイヤをねじる。
3. 相手側にワイヤを通し、ある程度ワイヤをねじる。
4. 不要なワイヤを切り取る。

ワイヤツイスタ



🏍️ アドバイス

- ・ 新品の 0.8 mm ステンレスワイヤを使用すること。
- ・ ボルトがゆるまない方向にロックすること。
- ・ ワイヤはねじり過ぎると切れやすくなるので注意する。



🏍️ アドバイス

オイルフィルターキャップとドレンボルトは下記の HRC 部品を使用可能。

- ・ オイルフィルターキャップ： 15611-NF4-900
- ・ オイルドレンボルト： 90081-NX4-000

コネクティングチューブの交換

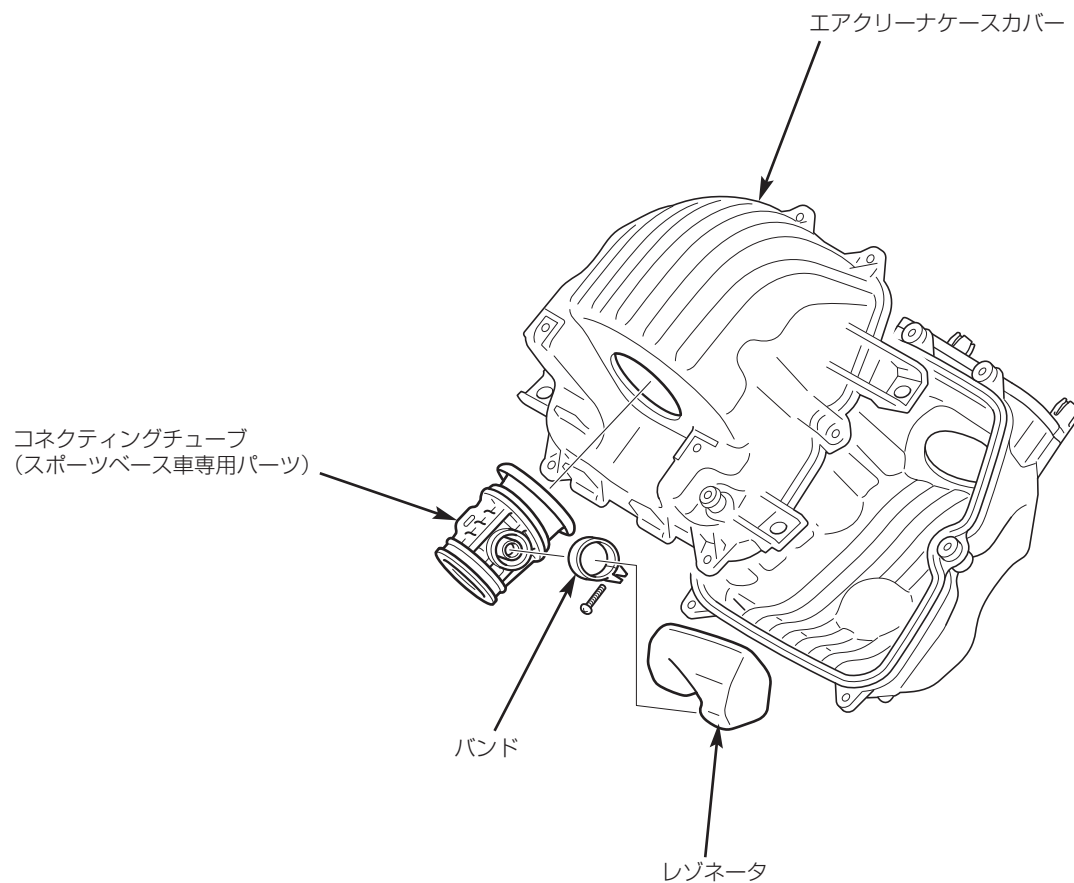
国内向けの車両（量産車）に専用パーツを組み込む場合は、コネクティングチューブをスポーツベース車専用パーツの部品に交換する。

レゾネータバンドのスクリュを緩め、コネクティングチューブからレゾネータを取り外す。

コネクティングチューブをエアクリナーケースカバーから取り外す。

専用部品のコネクティングチューブの接合面にホンダボンド A を塗布し、エアクリナーケースカバーに取り付ける。

接着剤の硬化後、取り外したレゾネータを逆手順で取り付け。



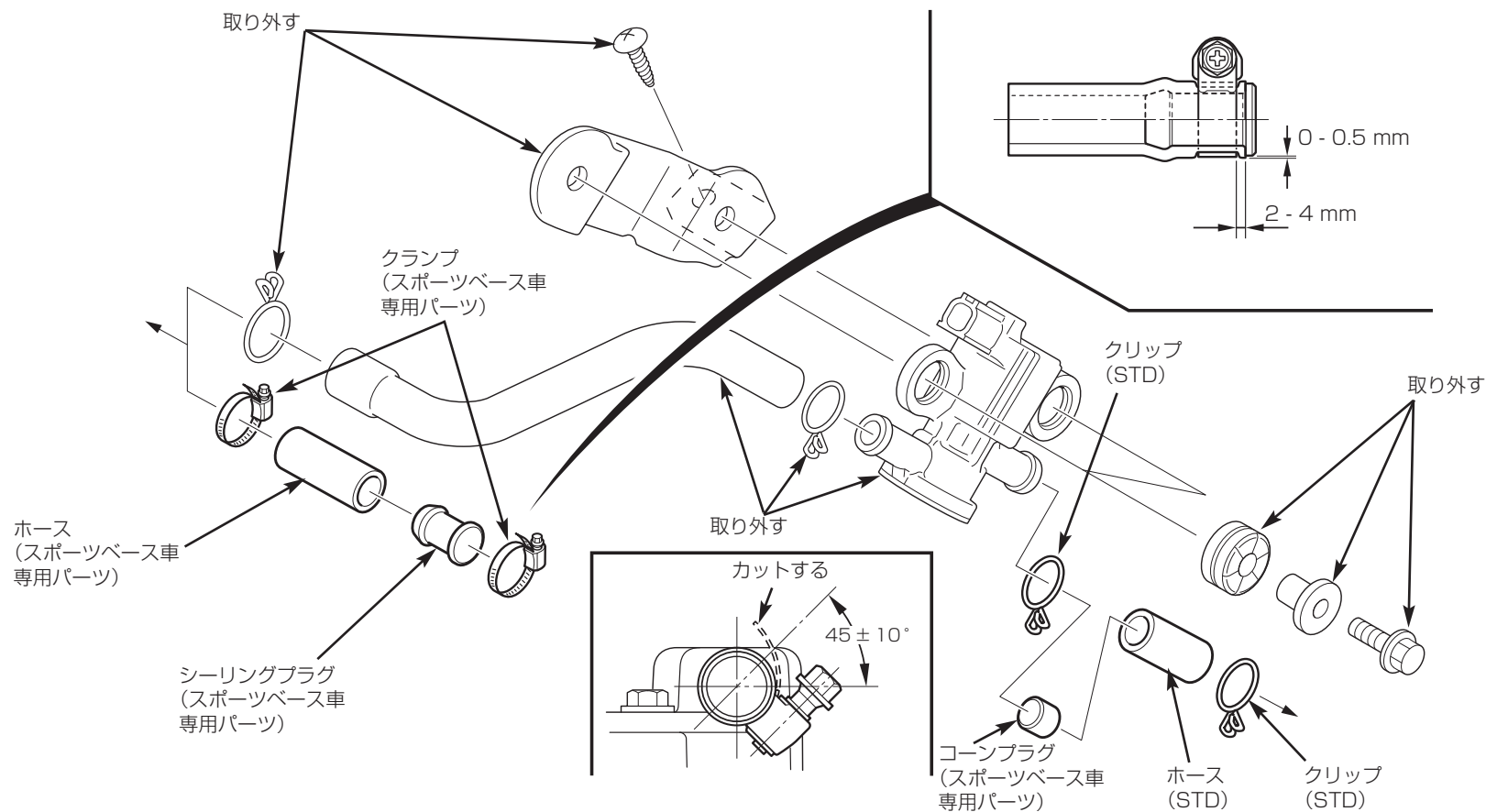
二次空気供給装置の取り外し

1. 二次空気供給装置のエアホースをシリンダヘッドのリードバルブカバーから取り外す。ソレノイドバルブ Assy.ボルト、カラーを取り外す。ソレノイドバルブ Assy.をエアクリーナケース側のホースから取り外す。
2. スクリューを外し、ソレノイドバルブブラケットを取り外す。
3. リードバルブカバーのインレットポートにスポーツベース車専用パーツのホースを取り付ける。ホースの開口部にスポーツベース車専用パーツのシーリングプラグを取り付け、キットのクランプ2個で固定する。

🔧 アドバイス

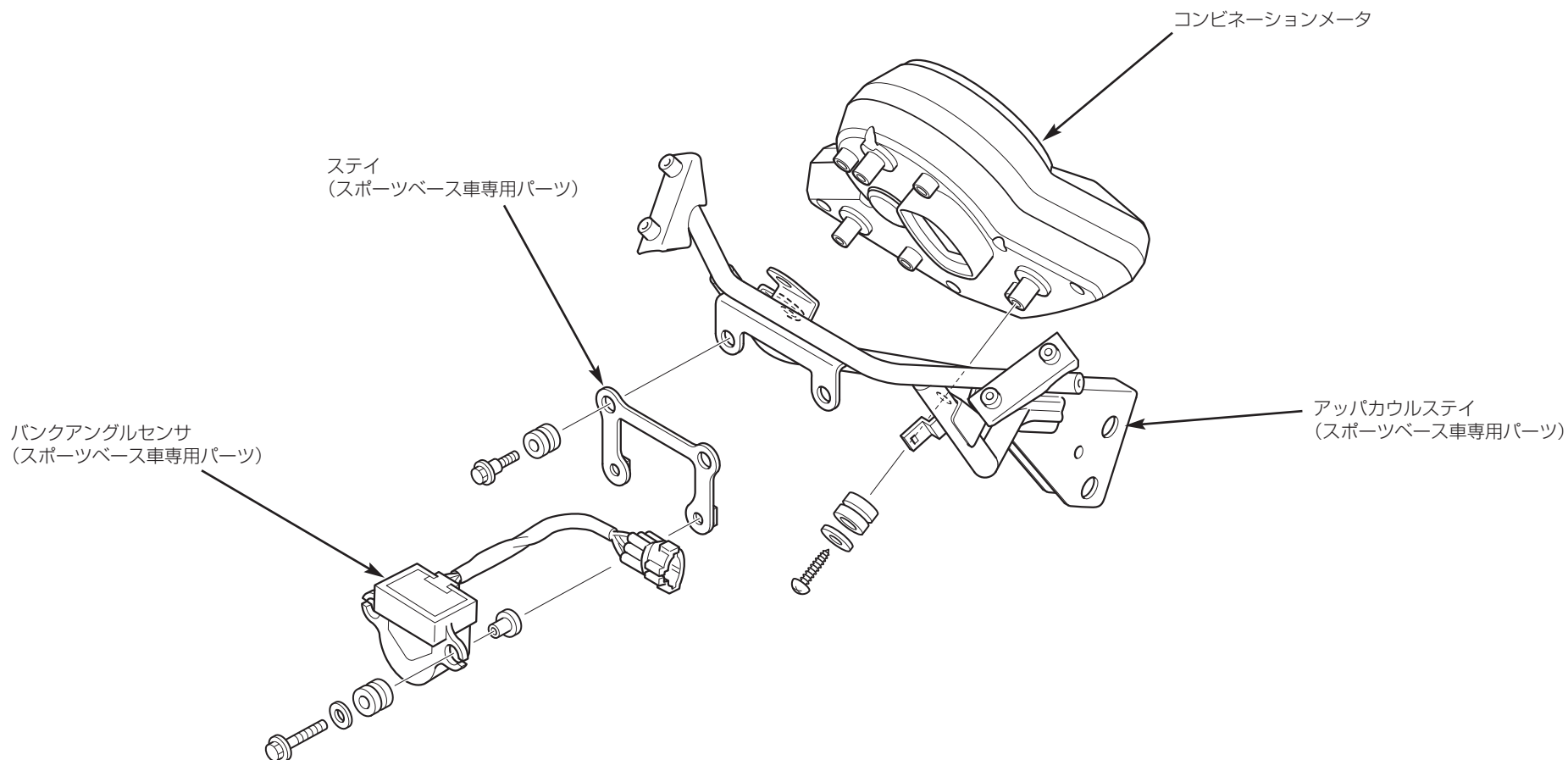
クランプの締め付け方向に注意すること。締め付け後、クランプのバンドがはみ出た部分とハイテンションコードが干渉する場合があるので、はみ出た部分はカットすること。(下図参照)

4. エアクリーナケース側のホース開口部にスポーツベース車専用パーツのコーンプラグを取り付け、取り外したクリップで固定する。コーンプラグの抜けがない様、確実にクリップで固定すること。



バンクアングルセンサの取り付け

1. アップカウルステイをスポーツベース車専用パーツに交換する。
2. アップカウルステイにスポーツベース車専用パーツのマウントラバー、バンクアングルセンサステイを取り付け、スペシャルボルトを締め付ける。
3. スポーツベース車専用パーツのバンクアングルセンサーにグロメット、カラーを図のようにセットする。
4. UP マークを上に向けてバンクアングルセンサ、ワッシャを取り付け、フランジボルトを締め付ける。
5. バンクアングルセンサコネクタをワイヤハーネスに接続する。



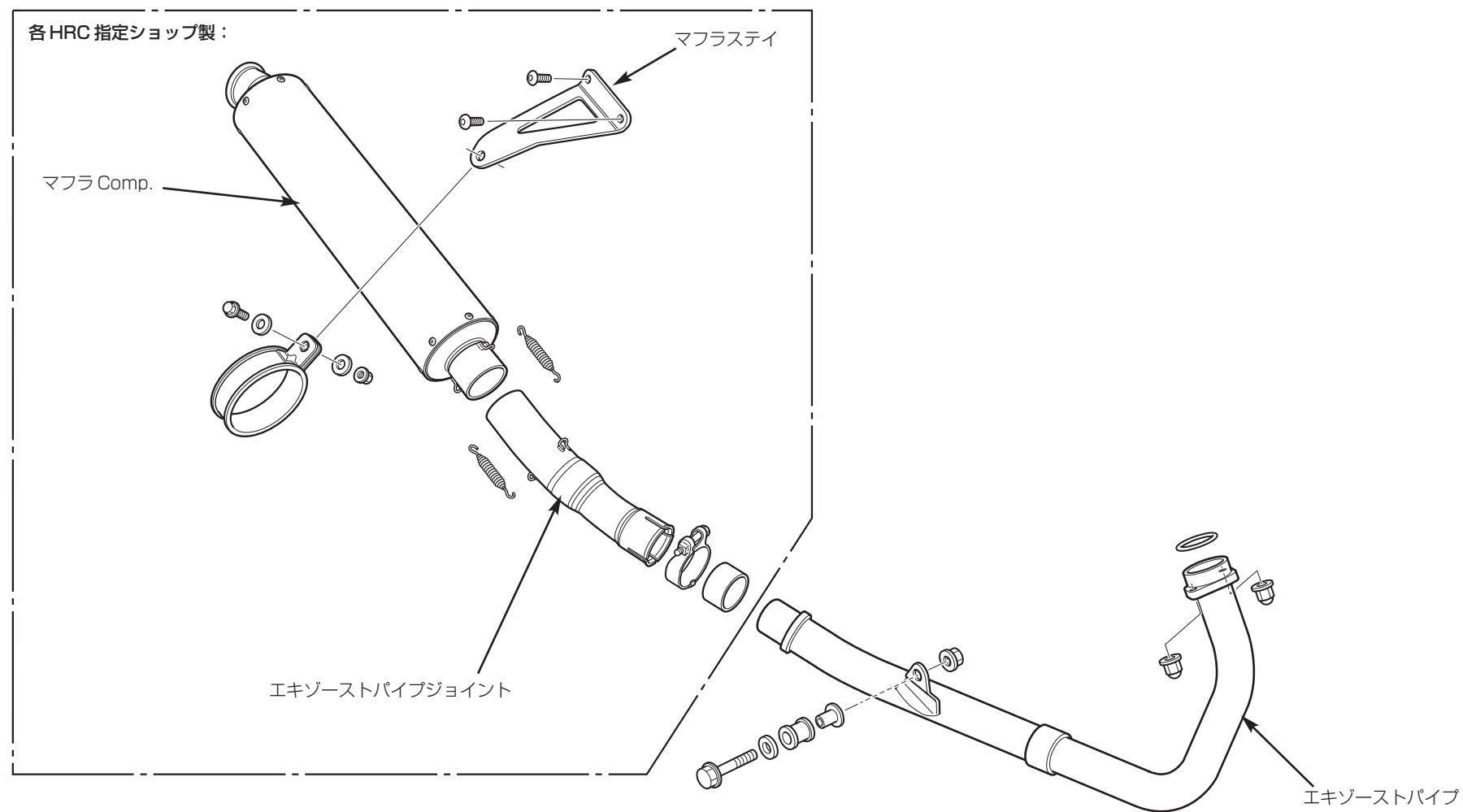
エキゾーストパイプ/マフラの交換

サービスマニュアルを参照し、スタンダードのマフラを取り外す。

国内向け車両を使用する場合は、エキゾーストパイプ、O₂ センサを取り外し、スポーツベース車に使用しているエキゾーストパイプを取り付ける。

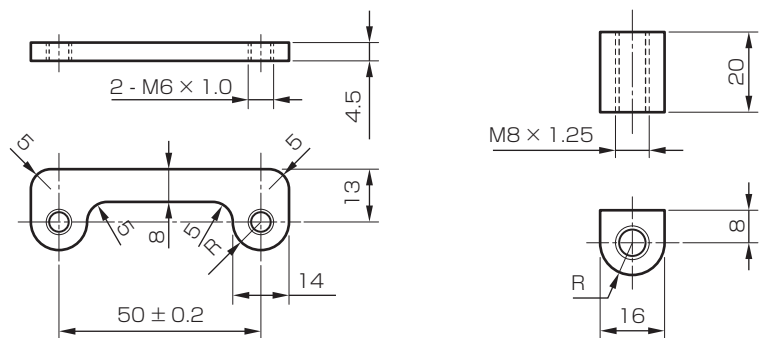
下図に従って、スポーツベース車用のマフラ（各 HRC サービスショップ製）を取り付ける。

マフラは各 HRC 指定ショップの製品を使用すること。

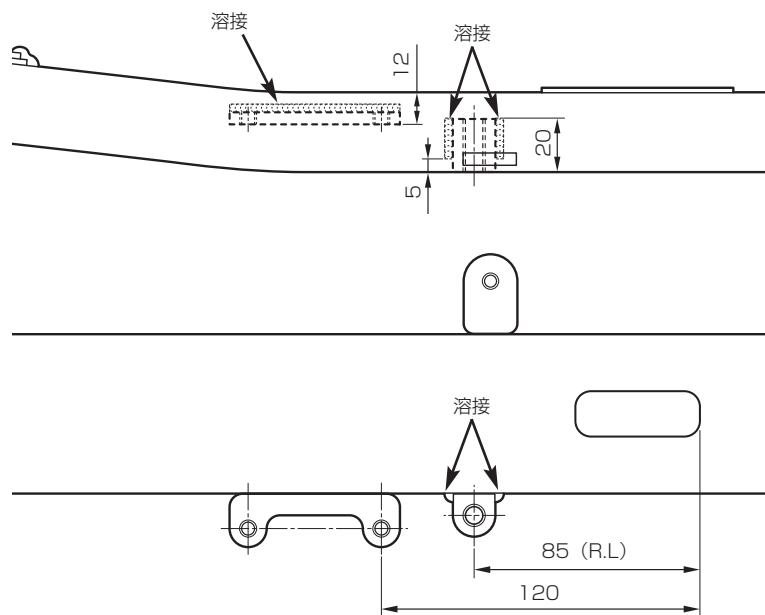


チェーンガードの取り付け

1. 下図に従いチェーンガード取り付けブラケット、メンテナンススタンドフック用ボスを作成する。

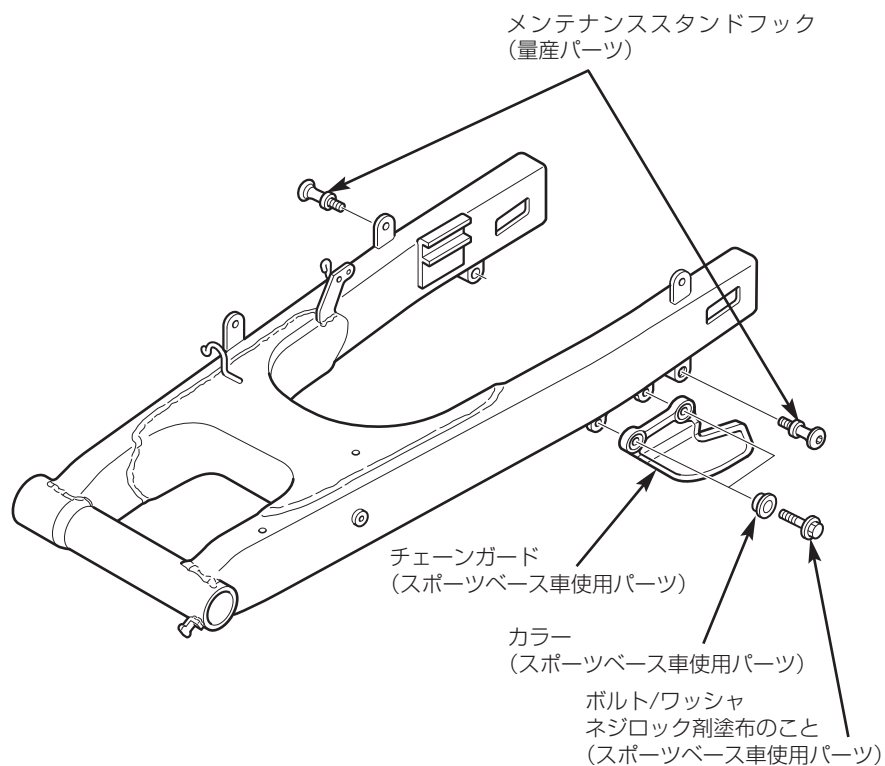


2. スイングアームを取り外し、図示の位置にチェーンガード取り付け用、及びメンテナンススタンドフック用のボスをそれぞれ溶接する。



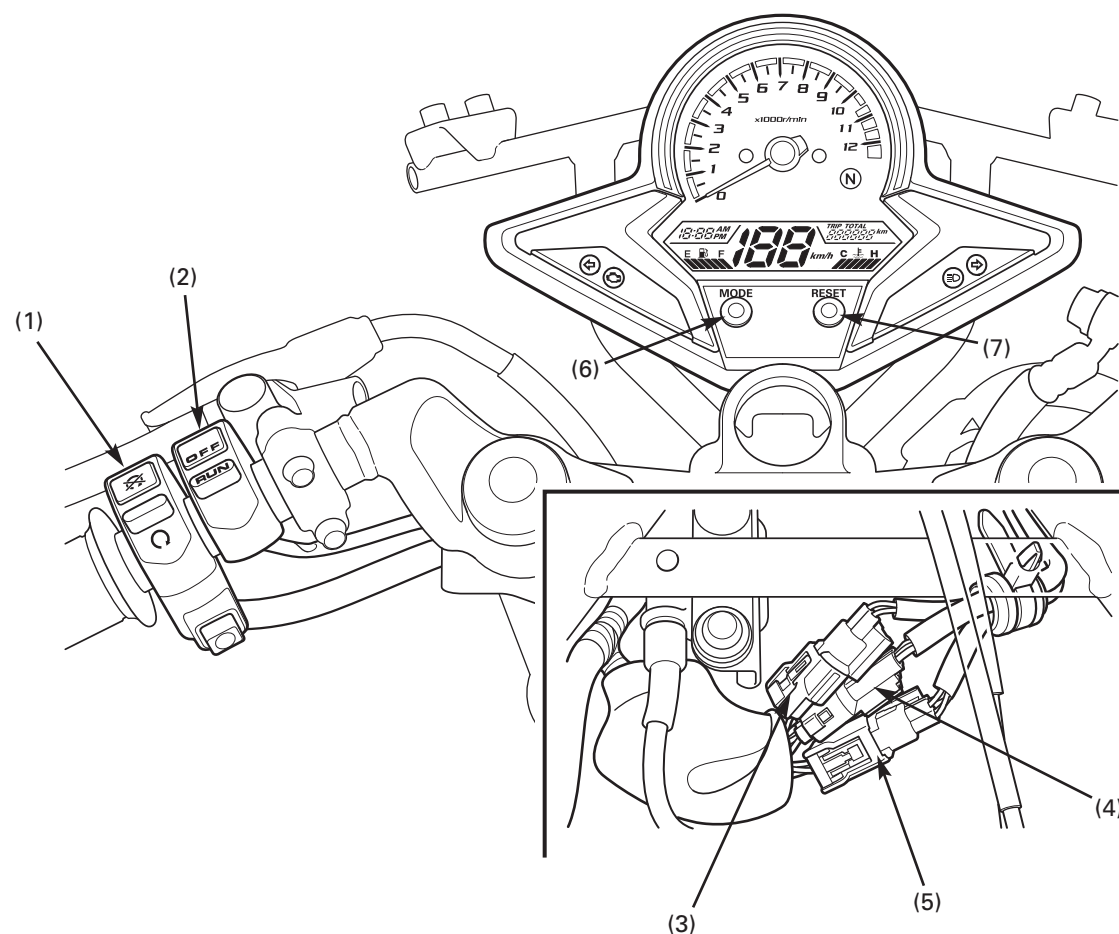
スポーツベース車に使用してるチェーンガード、カラーを取り付ける。
ボルト/ワッシャのねじ部にネジロック剤を塗布して取り付け、ボルトを締め付ける。

メンテナンススタンドフックを取り付け、締め付ける。



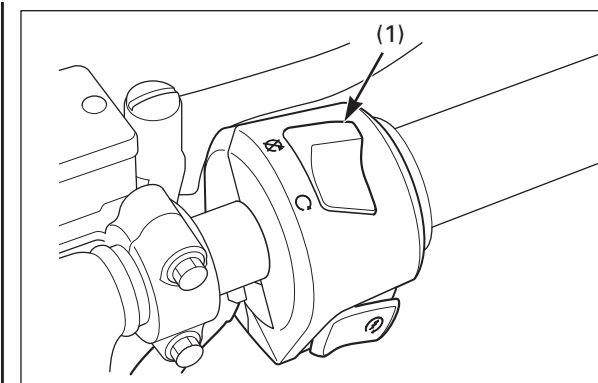
チェーンガード取り付けボス加工、メンテナンススタンド用ボス加工が難しい場合は、HRCサービスショップに相談のこと。

ハンドルスイッチ類の取り付け



- (1) モード切替/クイックシフトスイッチ
- (2) ピットレーンスピード制御スイッチ
- (3) モード切替/クイックシフトスイッチカブラ
- (4) ピットレーンスピード制御スイッチカブラ
- (5) スタータ/エンジンストップスイッチカブラ

- (6) MODE ボタン
- (7) RESET ボタン

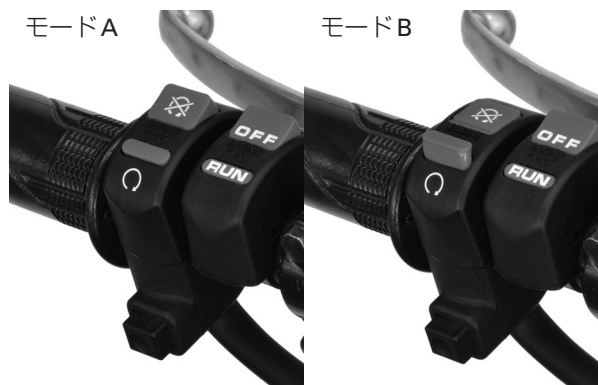


(1) スタータ/エンジンストップスイッチ

スタータ/エンジンストップスイッチを取り外し、スポーツベース車専用パーツに交換する。

Lハンドルバースイッチを取り外し、スポーツベース車専用パーツのモード切替/クイックシフトスイッチ、ピットレーンスピード制御スイッチをそれぞれ取り付ける。

ハーネスのカブラをそれぞれスポーツベース車専用パーツのハーネスに接続する。



(1) エンジnstop SW (モード切替)

モード切替/クイックシフトスイッチの機能

スポーツベース車専用パーツのモード切替/クイックシフトスイッチの操作は以下の手順で行う。

モード切替機能

エンジンストップ表示 RUN : MODE A
エンジンストップ表示 OFF : MODE B

エンジンストップを OFF の状態で、ECU は MODE A に、また RUN にすると MODE B に切り替わる。ただし、実際にモードが切り替わるのは実走行でギヤチェンジが行われた後になる。

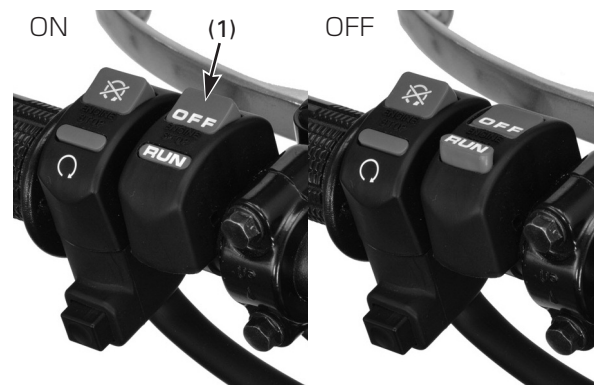
モード毎のセッティングに関しては PGM-FI セッティングツールマニュアルを参照すること。



(1) クイックシフトスイッチ SW

クイックシフト機能:

クイックシフトスイッチを押すと、一定時間点火およびインジェクションの両方がカットされる。



(1) ピットレーンスピード制御スイッチ

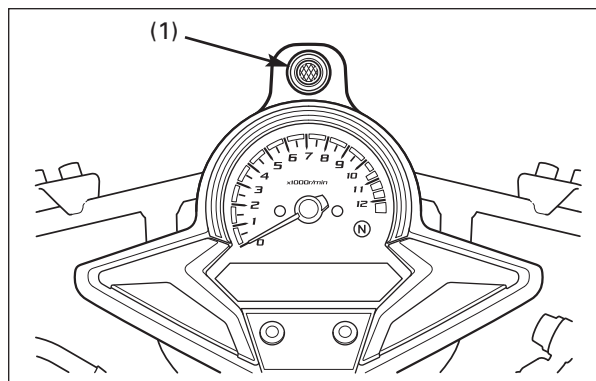
ピットレーンスピード制御スイッチの機能

スポーツベース車専用パーツのピットレーンスピード制御スイッチの操作は以下の手順で行う。

ピットレーンスピード制御:

エンジンストップ表示 RUN : スピード制御 OFF
エンジンストップ表示 OFF : スピード制御 ON (失火)

ピットレーンスピードリミットは 2,000 ~ 11,000 rpm の間で設定できる。
ピットレーンスピード制御のセッティングに関しては PGM-FI セッティングツールマニュアルを参照すること。

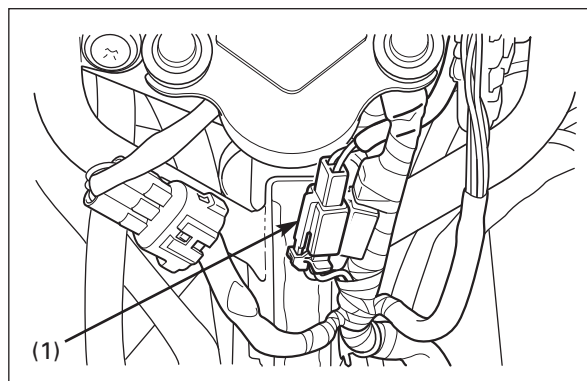


(1) シフトアップインジケータランプ

シフトアップインジケータ

シフトアップインジケータを使用する場合は、スポーツベース車専用パーツオプションのインジケータランプを取り付ける。

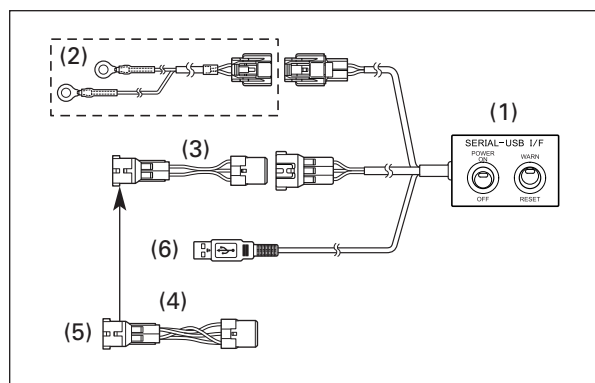
上記作例のようにインジケータマウントを作成し、任意の位置に取り付ける。
インジケータランプをマウント部に取り付ける。



(1) シフトアップインジケータ 2P (青) カブラ

メータ下のワイヤハーネスにあるインジケータランプ用の 2P (青) カブラにインジケータのカブラを接続する。

エンジン回転が設定した値を超えると、シフトアップインジケータが点滅、または点灯する。
シフトアップインジケータは 7,000 ~ 11,000 rpm の間で設定できる。
シフトアップインジケータのセッティングに関しては PGM-FI セッティングツールマニュアルを参照すること。



(1) インターフェースユニット Assy. (2) バッテリーコネクタ
(3) サブコード 3P (4) サブコード 4P
(5) 4P (赤) カブラ (6) USB コネクタ

PGM-FI 自己診断手順

知識

点検には完全充電状態のバッテリーを使用すること。

エンジンストップスイッチを OFF にする。

シリアル-USB インターフェースユニットの 6P (ナチュラル) カブラにサブコード (38882-NX7-000) を接続する。

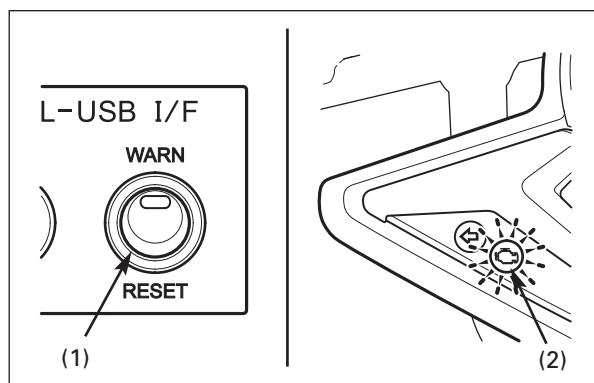
専用工具：

シリアル-USB インターフェースユニット Assy.
38880-N1C-770
シリアル-USB インターフェースサブコード
38882-NX7-000

サブコードの 4P (赤) カブラをサービスチェック 4P (赤) カブラに接続する。

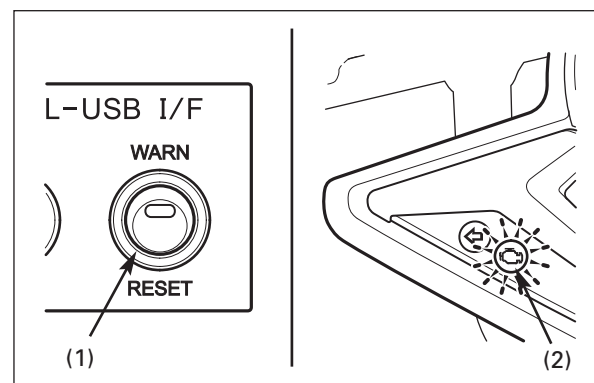
知識

CBR250R の PGM-FI 自己診断では、インターフェースユニット Assy. に付属している (2) バッテリーコネクタおよび (3) サブコード 3P は使用しません。



(1) ワーニング/リセットスイッチ
(2) PGM-FI 警告灯

インターフェースユニットの WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。
エンジンストップスイッチを ON にし、PGM-FI 警告灯を点検する。
PGM-FI ユニットに自己診断メモリデータがない場合、エンジンストップスイッチを ON にすると PGM-FI 警告灯が点灯する。
ECM に自己診断メモリデータがある場合、エンジンストップスイッチを ON にすると PGM-FI 警告灯が点滅する。
PGM-FI 警告灯の点滅回数から故障箇所を特定する。(次ページ参照)



(1) ワーニング/リセットスイッチ
(2) PGM-FI 警告灯

自己診断リセット手順

自己診断手順と同様にインターフェースユニットをサブコードを使用してワイヤハーネスのサービスチェック 4P (赤) カブラに接続する。

エンジンストップスイッチを ON する前に、WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。
エンジンストップスイッチを ON にし、WARN/RESET スイッチを RESET 側にする。
PGM-FI 警告灯が 5 秒間点灯している間に、WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。
PGM-FI 警告灯が消え、点滅を始めれば自己診断メモリが消去されている。

アドバイス

PGM-FI 警告灯が 5 秒間点灯している間に、WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。手順に従わない場合、PGM-FI 警告灯は点滅を始めない。

エンジンストップスイッチを OFF にし、インターフェースユニットの接続を外す。

PGM-FI 自己診断インジケータランプ故障コード

- PGM-FI ユニットはセンサからの入力信号、フューエルインジェクタの作動に異常を検出すると、異常箇所を示すワーニングインジケータの点灯または点滅（0～29 回）を行う。この点滅回数を記録することにより、異常箇所の推定が出来る。
- 同時に複数の箇所に異常を検出した場合は、それらの異常箇所を示す点滅を回数の少ないものから順次繰り返す。長い点滅（1.3 秒）は短い点滅（0.5 秒）の 10 回に換算する。
例えば、警告灯が 1.3 秒点灯してから 0.5 秒の点灯を 2 回繰り返した場合、12 回点滅したことになり、故障コードは 12 とする。
- エンジンコントロールユニットが複数の箇所の以上を検出した場合、PGM-FI 警告灯は点滅回数の少ない故障コードから表示をはじめめる。例えば、警告灯が 1 回点滅してから、7 回点滅した場合は、故障コード 1 と 7 を表示したことになる。

PGM-FI 警告灯	故障原因	症状（フェイルセーフ内容）
消灯	- エンジンコントロールユニットの電源回路、アース回路の断線 - エンジンストップスイッチまたは関連回路の不良 - メインスイッチまたは関連回路の不良 - エンジンコントロールユニットの不良 - メインヒューズ（30 A）の不良 - サブヒューズ（IG/FI/METER/PUMP RELAY 10 A）の不良	エンジン始動せず
消灯	- PGM-FI 警告灯回路の断線 - スピードメータの不良 - エンジンコントロールユニットの不良	通常作動と変わらず
点灯	- SCS カブラ回路の短絡 - PGM-FI 警告灯回路の断線 - エンジンコントロールユニットの不良	通常作動と変わらず
1 回点滅	- センサユニットカブラのゆるみ、接触不良 - センサユニット（吸気圧力センサ）または関連回路の不良	通常作動と変わらず（1,013 hPa で代替）
7 回点滅	- 水温センサカブラのゆるみ、接触不良 - 水温センサ関連回路の不良	低回転時エンジン始動困難（水温 80℃ で代替）
8 回点滅	- センサユニットカブラのゆるみ、接触不良 - センサユニット（スロットル開度センサ）または関連回路の不良	スロットル急開時レスポンス悪い（スロットル開度 0° で代替）
9 回点滅	- センサユニットカブラのゆるみ、接触不良 - センサユニット（吸気温度センサ）または関連回路の不良	通常作動と変わらず（吸気温度 35℃ で代替）
12 回点滅	- インジェクタカブラのゆるみ、接触不良 - インジェクタまたは関連回路の不良	- エンジン始動せず - インジェクタ、フューエルポンプ、点火装置の作動停止
29 回点滅	- IAC バルブカブラのゆるみ、接触不良 - IAC バルブまたは関連回路の不良	エンジン不調、始動困難、アイドリング不安定
消灯	- バンクアングルセンサカブラのゆるみ、接触不良 - バンクアングルセンサまたは関連回路の不良	エンジン始動せず

メモ

メモ

2014 - CBR250R スポーツベース車専用 パーツリスト

目次

パーツリストのご使用について..... 3- 2

エンジングループ

E- 1 エアーインジェクションプラグ 3- 3

フレームグループ

F- 1 フロントカウルステイ・コーションラベル..... 3- 4
F- 2 ドライブチェンガード・フックボルト 3- 5
F- 3 スイッチ・バッテリーケーブル 3- 6
F- 4 ワイヤハーネス..... 3- 7
F- 5 ラジエター..... 3- 9
F- 6 エキゾーストパイプ..... 3-10

部品番号索引..... 3-11

パーツリストのご使用について

●部品の注文、修理などの資料としてお使いください。

- ・ 販売対象部品を収録してあります。
- ・ 部品注文は部品番号でご連絡ください。
(部品は変更される場合がありますのでタイプ・色・メーカー・号機を必要に応じて一緒にご連絡ください。)
- ・ 使用個数に () がつけられている部品はオプション部品です。
- ・ 使用個数が “N” と示されている部品は必要に応じて選択して使用する部品です。

●部品に変更があったとき

- ・備考に号機が記載されます。号機が記載されていない部品は初号機から使用しています。

●部品番号の構成

〈例〉 一般部品

〈例〉 ボルト・ナット・その他の標準部品

主部品番号 寸 法 表面処理

改正JIS

●略語

- ・ パーツリストには下記の略語が使用されています。

ASSY. アッセンブリー
ADJ. アジャスター
BRG. ベアリング
COMP. コンプリート
EXH. エキゾースト
FR. フロント
L. レフト (左)
mm ミリメートル
R. ライト (右)

RR.リヤ
SPG.スプリング
STD.スタンダード
STRG.ステアリング
SW.スイッチ
T(22T).....チョウ (歯数22)

部 品 注 文 方 法

パーツリスト中、見出番号の左側に “ ・ ” 印のついている部品はHRC専用部品、HRC販売部品です。

HRCサービスショップにご注文するか又は、お買い求めのHRC販売店にご相談ください。

“・”印のついていない部品は本田技研工業（株）の量産部品を流用していますので、最寄りのホンダ二輪販売店でお求めください。

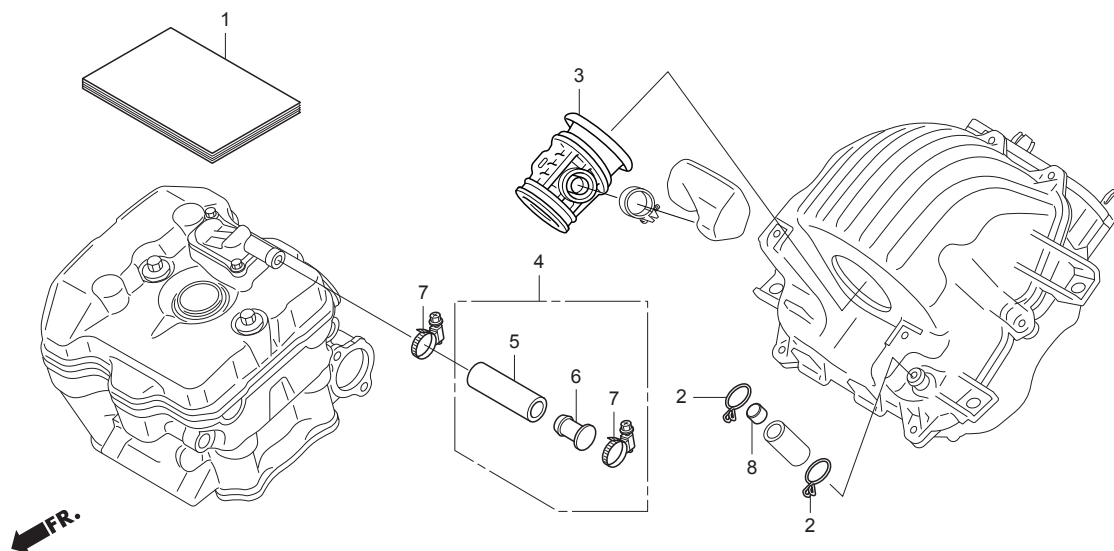
2014年4月1日時点のメーカー希望小売価格を記載してあります。
尚、この価格には消費税は含まれておりません。(メーカー希望小売価格は予告なしに変更することがあります。)

ブロック No.

E-1

エアージェクションプラグ

2014 CBR250R



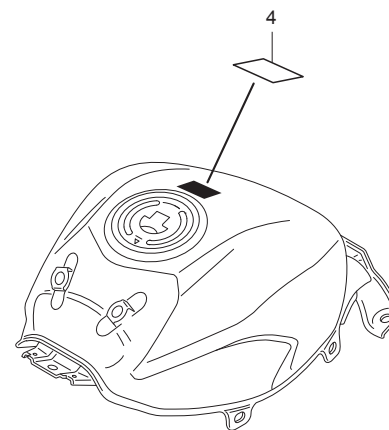
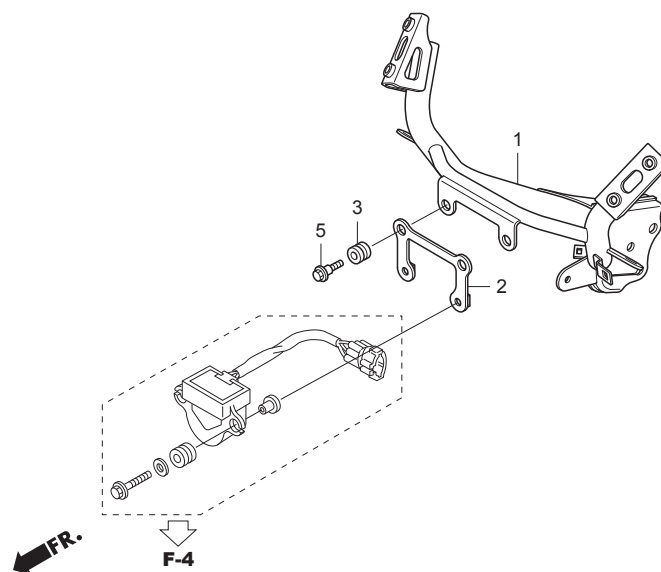
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
・ 1	00X30-K33-R00	OWNER'S MANUAL	4,000	1	
2	15772-551-000	CLIP BREATHER TUBE	185	2	
・ 3	17253-K33-D00	TUBE, AIR / C CONN	3,000	1	
・ 4	18610-KYJ-R10	TUBE ASSY., AI	2,180	1	
・ 5	18613-KYJ-R10	TUBE, AI	370	1	
・ 6	18614-KYJ-R10	PLUG, AI TUBE	1,500	1	
7	19505-KS6-700	CLAMP, A WATER HOSE	460	2	
8	96205-12012	PLUG, CONE TYPE, 12X12	50	1	

ブロック No.

F-1

フロントカウルステイ・
コーションラベル

2014 CBR250R



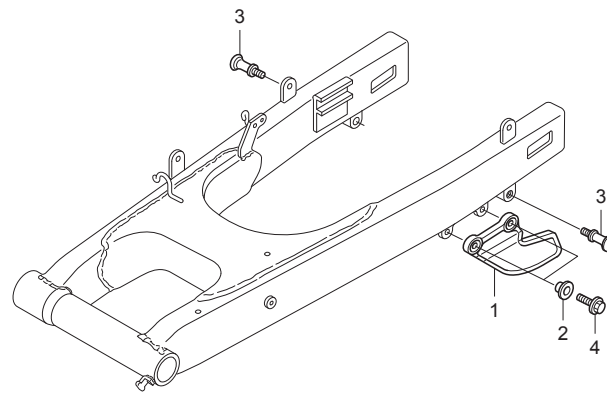
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
・ 1	64221-K33-R00	STAY COMP., FR UPPER COWL	12,200	1	
・ 2	64229-K33-R00	STAY, BANK ANGLE SENSOR	1,980	1	
3	77208-KW7-900	RUBBER B, SEAT MOUNT	180	2	
4	87560-GBF-751	MARK, CAUTION	180	1	
5	90160-165-000	BOLT, REAR FENDER SETTING	180	2	

ブロック No.

F-2

ドライブチェーンガード・フックボルト

2014 CBR250R



FR.

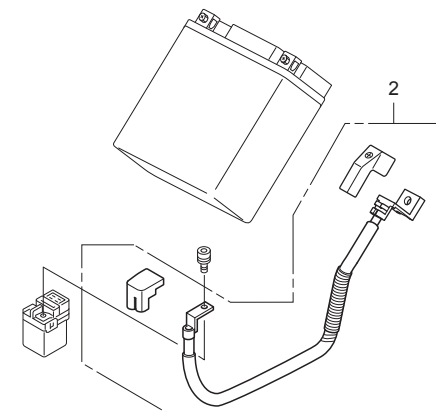
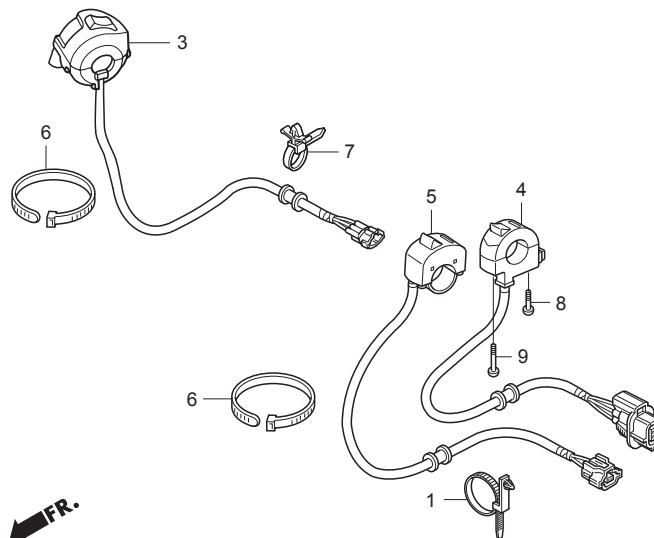
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
1	52156-KB9-000	GUARD, DRIVE CHAIN	950	1	
2	52159-KB7-000	COLLAR, CHAINGUARD	280	2	
3	90117-MAZ-000	BOLT, HOOK M8X14	265	(2)	
4	95701-06018-00	BOLT, FLANGE 6X18	35	2	

ブロック No.

F-3

スイッチ・バッテリーケーブル

2014 CBR250R



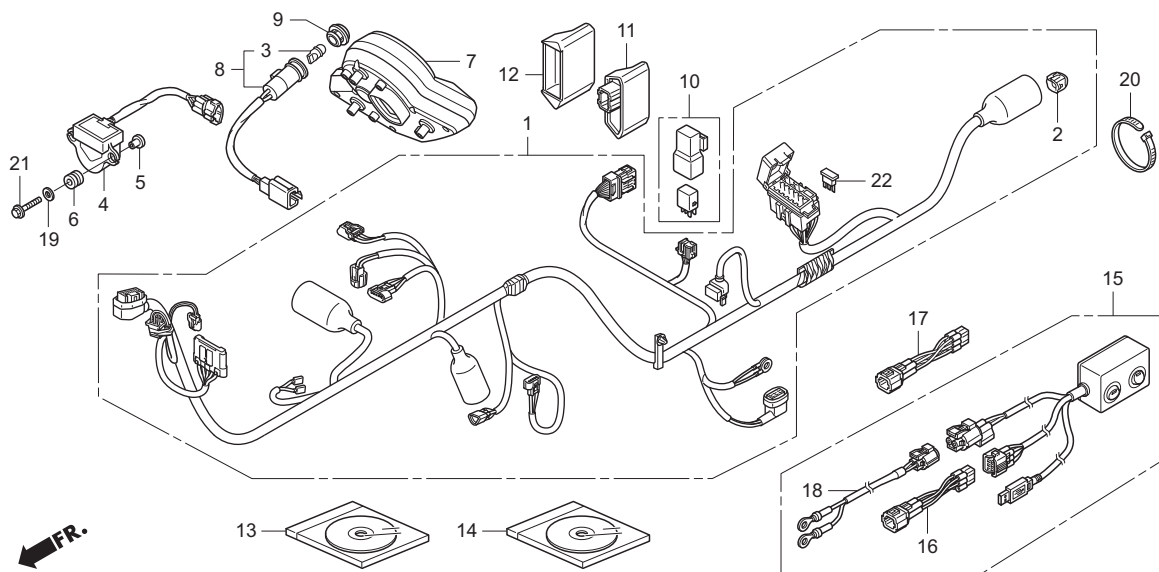
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
1	32133-SLA-003	BAND HARN, OFFSET (30)	65	1	
2	32401-K33-305	CABLE, ST MAG-BATT	1,230	1	
・ 3	35130-K33-R01	SW ASSY., ST ENG STOP	2,000	1	
・ 4	35150-KYJ-R11	SW ASSY., MD&QS	2,000	1	
・ 5	35170-KYJ-R11	SW ASSY., PIT	11,900	1	
6	90651-KV6-003	BAND, WIRE	175	2	
7	90672-SB2-003	CABLE STRAP	135	1	
8	93500-04032-0G	SCREW, PAN 4X32	25	1	
9	93500-04045-0G	SCREW, PAN 4X45	30	1	

ブロック No.

F-4

ワイヤーハーネス

2014 CBR250R



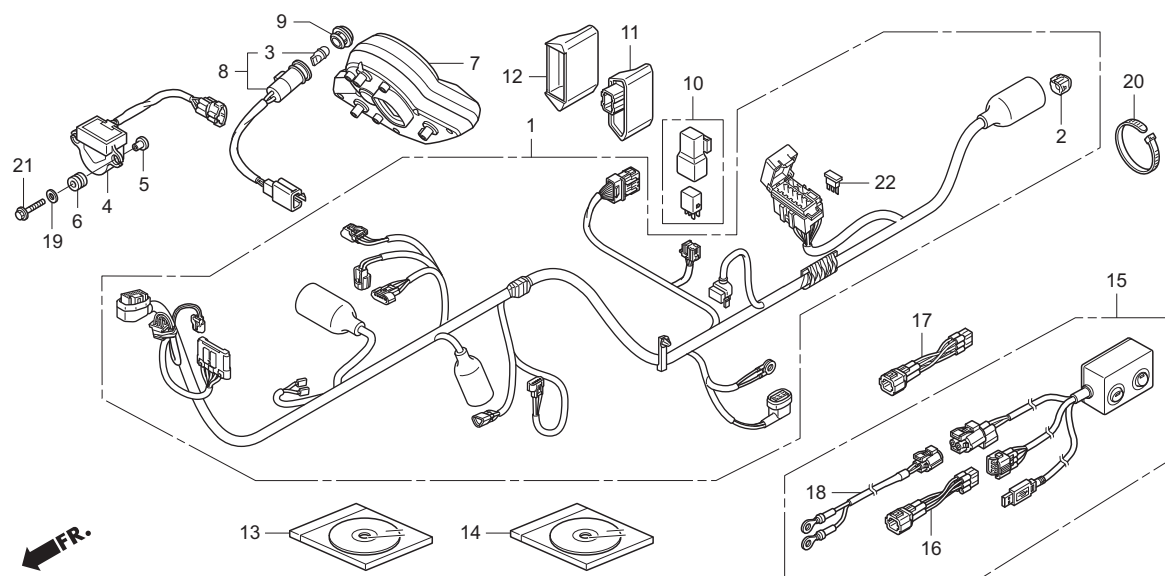
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
• 1	32100-K33-R00	HARNESS WIRE	14,800	1	
2	32606-GEV-761	DUMMY, WPC 4P 090 M (RED)	280	1	
• 3	34908-NX7-003	LED LAMP (BLUE)	2,200	(1)	
• 4	35161-NX7-010	SENSOR COMP., BANK ANGLE	5,100	1	35161-NX7-000も使用可能
5	35162-MGC-003	COLLAR	280	2	
6	35163-MGC-003	GROMMET	145	2	
7	37100-K33-J01	METER ASSY., COMB	30,500	1	
• 8	37564-NX7-003	INDICATOR, SHIFT UP	3,000	(1)	
• 9	37569-NX7-003	LENS COMP., SHIFT UP	400	(1)	
• 10	38500-MCS-G00	RELAY ASSY., POWER (MICRO ISO 4P)	1,060	1	
• 11	38770-K33-R51	UNIT COMP., PGM-FI/IGN	25,000	1	
• 12	38771-KYJ-R10	SUSPENSION, UNIT COMP., PGM-FI	410	1	
• 13	38772-NX7-020	CD-ROM, HRC DATA SETTING TOOL	3,000	(1)	Windows 8 対応
• 14	38773-K33-R00	CD-ROM, DATA SETTING TOOL MANUAL	2,000	(1)	
• 15	38880-N1C-770	UNIT ASSY., SERIAL-USB I/F	32,800	(1)	
• 16	38882-N1C-770	SUB CORD, SERIAL-USB I/F	1,800	(1)	3本コードタイプ
• 17	38882-NX7-000	SUB CORD, SERIAL-USB I/F	1,800	(1)	4本コードタイプ
• 18	38883-N1C-770	SUB CORD, BATT	2,400	(1)	
19	90581-701-000	WASHER, 18mm	65	2	
20	90651-KV6-003	BAND, WIRE	175	1	

ブロック No.

F-4

ワイヤーハーネス

2014 CBR250R



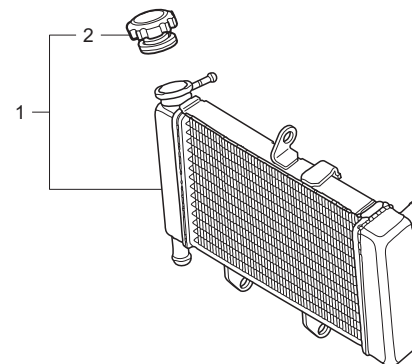
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
21	95701-06022-08	BOLT, FLANGE 6X22	40	2	
22	98200-41000	BLADE FUSE, MINI 10A	35	3	

ブロック No.

F-5

ラジエター

2014 CBR250R



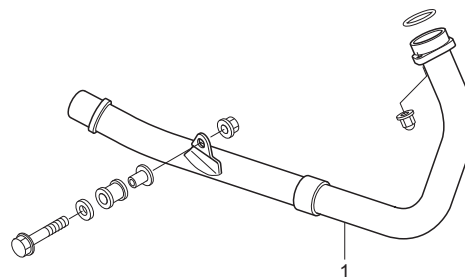
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
1	19010-KYJ-921	RADIATOR., COMP	28,600	1	
2	19045-KPC-D51	CAP COMP., RAD	1,850	1	

ブロック No.

F-6

エキゾーストパイプ

2014 CBR250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
1	18320-KYJ-900	PIPE COMP., EXHAUST	9,600	1	

2014-CBR250R Part No. Index

Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block
00X30-K33-R00	E- 1	32606-GEV-761	F- 4	38883-N1C-770	F- 4	93500-04032-0G 93500-04045-0G	F- 3 F- 3
15772-551-000	E- 1	34908-NX7-003	F- 4	52156-KB9-000 52159-KB7-000	F- 2 F- 2	95701-06018-00 95701-06022-08	F- 2 F- 4
17523-K33-D00	E- 1	35130-K33-R01 35150-KYJ-R11 35161-NX7-010 35162-MGC-003	F- 3 F- 3 F- 4 F- 4	64221-K33-R00 64229-K33-R00	F- 1 F- 1	96205-12012	E- 1
18320-KYJ-900	F- 6	35163-MGC-003	F- 4				
18610-KYJ-R10	E- 1	35170-KYJ-R11	F- 3				
18613-KYJ-R10	E- 1			77208-KW7-900	F- 1	98200-41000	F- 4
18614-KYJ-R10	E- 1						
		37100-K33-J01 37564-NX7-003 37569-NX7-003	F- 4 F- 4 F- 4	87560-GBF-751	F- 1		
19010-KYJ-921	F- 5						
19045-KPC-D51	F- 5						
				90117-MAZ-000	F- 2		
		38500-MCS-G00	F- 4	90160-165-000	F- 1		
19505-KS6-700	E- 1	38770-K33-R51 38771-KYJ-R10 38772-NX7-020 38773-K33-R00	F- 4 F- 4 F- 4 F- 4	90581-701-000 90651-KV6-003	F- 4 F- 3		
					F- 4		
				90672-SB2-003	F- 3		
32100-K33-R00	F- 4	38880-N1C-770	F- 4				
32133-SLA-003	F- 3	38882-N1C-770	F- 4				
32401-K33-305	F- 3	38882-NX7-000	F- 4				